



コミュニティバス“かわせみ”の旅 広報まちかど特派員の綾瀬再発見！



住宅地の中の子育て観音

比留川を挟んですぐに子育て観音はあります。小さいけれど立派な社殿です。本尊は十一面観音坐像ですが胎内にも十一面観音坐像が納められ、「子育て観音」と親しみを込めて呼ばれています。ちょっとお詣りしたくなります。毎年4月8日に開帳されるそうです。



今年度も綾瀬の自然を中心にレポートしてきました。多くの人から「見ましたよ」と声を掛けてもらい大変励みになってます。【段木 武】



素朴な民間信仰が息づく報恩寺

東へ向って坂を登ると報恩寺の森があります。太平洋戦争中は「おたすけ観音」「弾除け観音」と言われ、遠くから参詣者が訪れました。境内にはこうした人々が寄進した小さな観音様が数多く置かれています。



ドクターイエローの記事に多くの人に関心を持ってくれました。常に何かを伝えたいと思う私、何かを知りたいと思っている市民の皆さんに何かを伝えたい。【高橋 元】



道祖神との出会い

徒歩3分ほどで綾瀬幼稚園を左折、間もなくして古く昔むした道祖神を発見しました。背には宝永の文字がかすかに読み取れます。道祖神の表情からは、道行く人々の安全を守り続けた長い歴史が感じられます。



広報紙がカラーになり、好評で嬉しいです。次年度も勢いに乗ってホットなニュースを届けます。【吉江 旭】



子どもが集う寺尾児童館

寺尾児童館は地域の子どもの憩いの場として、春夏秋冬ごとに色々なイベントなども開催され、にぎわっています。最近では、中・高校生たちにも学習の場として提供されるなど多目的に利用されています。図書の貸し出しも人気の一つです。



今年も地域の活動や面白いニュースを多く発信できるよう頑張ります。【大滝 隆司】



「大塚南」は、さがみの「仲よし小道」

天台小学校に通うよい子も「♪ランドセルしょって元気よく♪おうたをうたって♪かようみち」です。「菜の花におう道」の頃には、ぴっかぴかの1年生も通ううれしい小道になります。くるまに気をつけてね。



楽しみにしていますの声に励まされました。ありがとうございました。【秋元 謙治】

